



彦根市の平成14年度予算が決まりました。その概要を紹介します。

平成14年度は、昨年度に引き続き、総合発展計画「ひこね21世紀創造プラン」に掲げている本市の将来都市像「市民がつくる安心と躍動のまち彦根」の実現に向け、左の五つの基本方針のもと、福祉、教育、生活環境、まちの活性化などを重点施策として位置づけ、市民の皆さんとともに市政の推進に取り組めます。



## 「市民がつくる 安心と躍動のまち 彦根」を目指して

**予算総額 754億9,316万円**（前年度に比べて15.8%減少）  
**一般会計 350億3,000万円**（前年度に比べて1.0%減少）  
**特別会計 278億1,795万3千円**（前年度に比べて5.4%増加）  
**企業会計 126億4,520万7千円**（前年度に比べて54.7%減少）

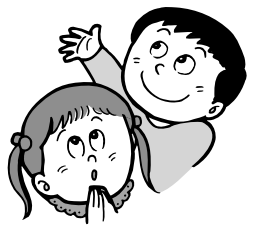
### 特別会計

会計名	平成14年度予算額	対前年度比
国民健康保険事業	66億9,628万7千円	+ 6.0%
観光事業	3億9,218万1千円	- 23.0%
住宅新築ならびに改修資金貸付事業	8,323万7千円	- 2.3%
有線放送電話事業	4,875万3千円	+ 2.2%
下水道事業	82億8,303万4千円	+ 4.4%
休日急病診療所事業	5,250万円	+ 4.5%
老人保健事業	83億5,235万9千円	+ 4.1%
農業集落排水事業	3億1,249万3千円	+ 3.9%
介護保険事業	35億9,710万9千円	+ 14.8%
合計	278億1,795万3千円	+ 5.4%

### 企業会計

会計名	平成14年度予算額	対前年度比
病院事業	88億1,215万9千円	- 62.3%
水道事業	38億3,304万8千円	- 15.3%
合計	126億4,520万7千円	- 54.7%

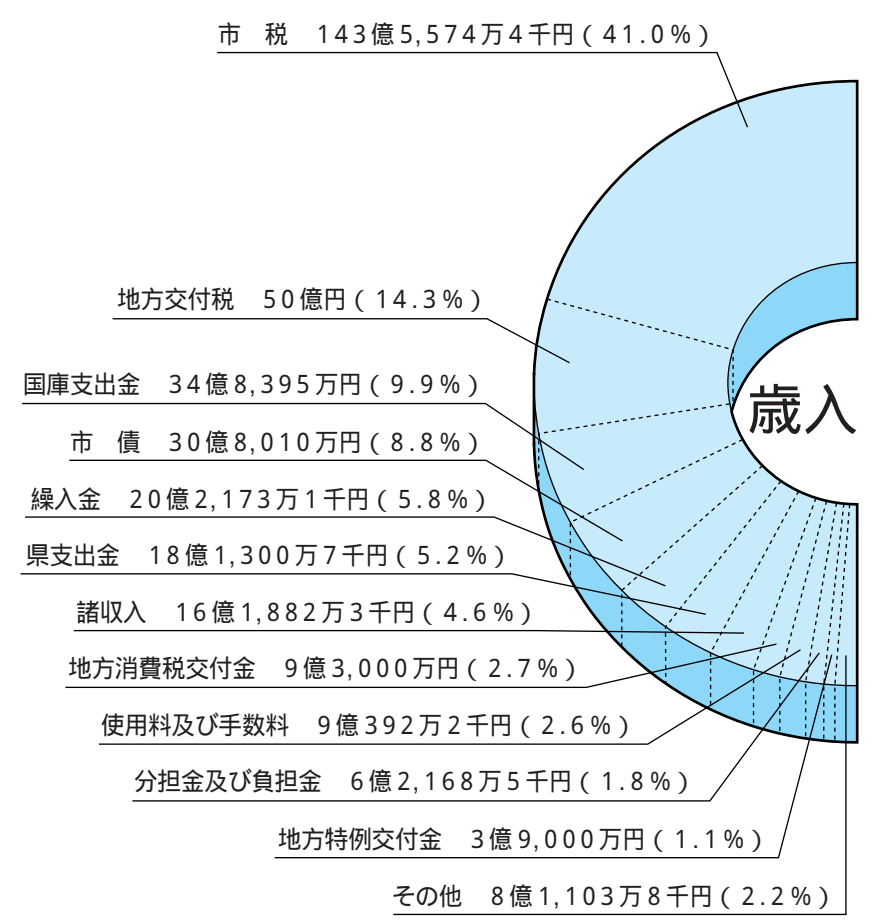
- まちづくりの基本方針
- 1 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
  - 2 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
  - 3 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
  - 4 明日の彦根市を担う人を育むまちづくり
  - 5 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり



## 一般会計

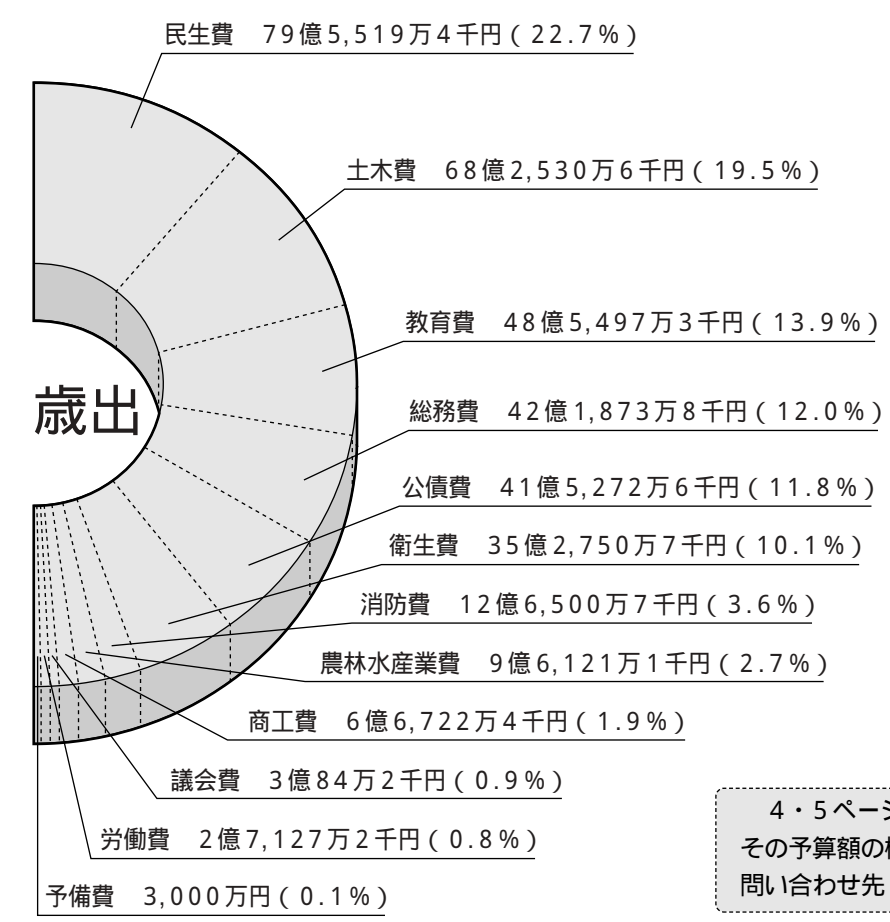
### 用語の説明（歳入）

市税：皆さんから市に納めていただく税金  
 地方交付税：所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて交付されるお金  
 国庫支出金：特定の目的の財源として国から交付されるお金（補助金など）  
 市債：大きな事業を行うために国などから借入れるお金  
 《平成14年度末残高見込額430億5,115万3千円》  
 繰入金：一般的な会計とは別に、特定の目的のために積み立てているお金を一般的な会計に取り込むもの  
 県支出金：特定の目的の財源として県から交付されるお金（補助金など）  
 地方消費税交付金：国が徴収した消費税の一部から市へ譲与されるお金  
 使用料及び手数料：市の施設の使用料や住民票をはじめとする証明書などの交付にかかる手数料  
 分担金及び負担金：市が行う事業によって特に利益を受ける人や団体が収めるお金  
 地方特例交付金：恒久的な減税に伴う税の減収を補うため、国から交付されるお金  
 諸収入：上記の収入科目に含まれない収入（預金利子など）



### 用語の説明（歳出）

民生費：福祉や医療などのために使われるお金  
 土木費：道路や橋、公園などの施設の整備に使われるお金  
 教育費：小・中学校などの教育や文化、スポーツの振興のために使われるお金  
 総務費：市税、選挙、戸籍の事務や市の発展のための計画を作るために使われるお金  
 公債費：大きな事業を行うために借入れたお金の返済に支払われるお金  
 衛生費：健康診断や予防接種、ごみの収集・処理に使われるお金  
 消防費：市民の安全を守るため、消防や防災対策に使われるお金  
 農林水産業費：農林水産業の振興のために使われるお金  
 商工費：商工業や観光の振興に使われるお金  
 議会費：市議会を運営するために使われるお金  
 労働費：働く人たちの福祉のために使われるお金



4・5ページに、5つの項目ごとの新規・主要事業とその予算額の概要を掲載しています。  
 問い合わせ先 財政局 ☎22-1411（内線470）

「市民がつくる 安心と躍動のまち 彦根」を目指して

紙上談話室・1

予算編成にあたって

彦根市長 中島 一

今年度から「広報ひこね」毎月1日号で、市の施策についての私の考え方を連載させていただくこととなりました。よろしくお願ひします。

今回は、平成14年度の本市予算につきまして、その編成にあつたての基本的な考え方をご説明いたします。

さて、21世紀は、環境と人権の世紀と言われますように、新たな時代に対応した展開に向け、行政自らが牽引し、その役割を果たしていくことが必要です。また、IT革命の進展、自然との共生、少子・高齢社会の進行など、大きな時代の潮流があります。こうした時代の潮流を先取りした政策形成機能を強化し、魅力と個性ある施策、事業展開を図っていくためには、限られた財源のもと、効率的で健全な行政運営に努めつつ、ますます多様化する市民ニーズに的確にこたえられる行政能力を発揮することが必要と考えております。

また、地方分権が実行の段階を迎え、自己決定・自己責任の

もと、住民に身近な行政サービスを総合的に提供する地方自治体の役割がますます重要なものとなるなか、今日、そして将来的に、地域において必要とされる行政サービスはどのようなものにするべきかとの視点に立ち、行政サービスの維持・向上に取り組んでいくことが求められており、その基盤をより一層強固なものにしていかねばなりません。

そこで、新年度予算は、以上のことを踏まえながら編成いたしました。今後におきましても、個性と魅力ある地域の振興、発展のために市民の皆様方とともにパートナーシップを築きながら、額に汗し、知恵と工夫により、従来の事業の枠組みにとらわれることなく新しい発想で事業に取り組み、総合発展計画に掲げております本市の将来都市像「市民がつくる 安心と躍動のまち 彦根」の実現に向けて、全力を傾注してまいります。市民の皆様より一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり

環境マネジメントシステム構築事業	402万9千円	土砂災害情報相互システム整備事業	2,300万円
ごみの指定袋供給事業	2,578万4千円	環境にやさしい道づくり事業	850万円
*環境美化推進員設置事業	1,024万8千円	*消防防災支援要員事業	382万4千円
特定優良賃貸住宅供給促進事業	674万6千円	消防体制の整備、充実	7,138万4千円
公営住宅ストック建替事業	3億5,048万1千円	車両整備事業	
下水道の整備（公共下水道事業）	48億5,895万2千円	防火水槽整備事業	
防災体制整備事業	1,025万8千円	都市計画公園整備事業（荒神山公園ほか）	2億9,199万9千円
市道橋耐震対策事業	1,500万円		

活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり

農業の振興	789万5千円	彦根城城郭整備事業	1億3,278万5千円
ひこねうまいもん市場開設事業		*彦根城パトロール隊員雇用事業	515万円
やるか地場もんづくり事業		本町地区街なか再生土地区画整理事業	2億1,331万4千円
環境こだわり農産物支援事業		彦根駅東土地区画整理事業	4億4,975万8千円
これからがんばる集落営農促進事業 など		都市計画道路整備事業	10億2,420万円
ちびっこ森の大学校事業	173万1千円	路線バス対策事業	6,644万6千円
*山のづくり事業	615万円	自転車駐車場整備事業	1,812万4千円
商店街環境整備事業	1,950万円	《平成14年度：914万6千円、同15年度：897万8千円》	
中小小売商業対策事業	2,767万5千円	住宅リフォーム促進事業	2,012万円
ファサード整備事業	6,367万2千円	勤労者融資対策事業	4,431万3千円
おいでやす商店街振興組合			
市場商店街協同組合			
金融対策事業	2億1,286万5千円		
中山道400年記念事業関係	472万6千円		



明日の彦根市を担う人を育むまちづくり

教育施設等の整備	6億8,018万5千円	幼稚園教育振興プログラム推進事業	
教育用コンピュータ整備事業		国際理解教育の推進事業	
城陽小学校校舎・体育館改築事業		中学校スクールランチ準備事業 など	
旭森小学校校舎整備事業		高等学校入学支度金支給事業	358万円
教育内容の充実	4,905万円	ふれあい生活推進員派遣事業	1,297万3千円
家庭・地域とともに進める開かれた学校教育事業		*情報教育推進サポーター派遣事業	1,080万円
		*地域教育コーディネーター設置事業	1,320万4千円
		*IT基礎技能住民サポートセンター設置事業	470万4千円
		*図書館資料遡及データ入力事業	1,940万8千円
		*青少年健全育成推進	1,607万4千円
		子ども放送局受信設備設置事業	
		自然・人・文化を活かした体験塾事業 など	



旭森小学校校舎整備後のイメージ図

人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

市町合併推進事業	126万4千円	中国湘潭市交流事業	599万5千円
彦根藩下屋敷保存整備検討事業	429万7千円	友好使節団派遣事業	
名勝「玄宮楽々園」保存整備事業	834万3千円	研修生受入事業	
彦根城博物館 企画展「狩野永岳」開催事業	923万2千円	インターネットによる市政情報発信事業	2,252万3千円
彦根市史編さん事業	5,535万1千円	住民基本台帳ネットワークシステム構築事業	875万7千円
日中友好交流都市卓球交歓大会選手団派遣事業	87万4千円		

\*印のついているものは、「緊急地域雇用創出特別交付金」を活用した事業です。

新規・主要事業とその予算額の概要

人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり

男女共同参画推進条例等啓発事業	73万6千円	児童福祉事業関係	8億3,718万2千円
男女共同参画社会づくり推進員設置事業	16万9千円	留守家庭児童会運営事業	
福祉サービス調整委員設置事業	53万4千円	児童扶養手当・特別児童扶養手当支給事業	
彦根市民支え愛大学事業	78万円	子育て支援短期利用事業	
老人クラブ活性化事業	150万円	保育所就園援助事業	
健康ひこね21計画策定事業	223万7千円	ひこね子育てネットワーク支援事業	
障害者福祉事業関係	7,501万8千円	ふたば保育園 延長・一時・休日保育事業	
障害者生活支援事業		ふたば保育園整備事業	
在宅重度障害者緊急通報システム設置事業			
障害者住環境整備推進事業			
授産施設整備推進事業			
精神障害者在宅生活支援事業			
精神障害者住環境整備事業			
福祉的就労の場支援事業			
高齢者福祉事業関係	3,491万2千円		
在宅介護支援センター運営事業			
在宅所整備運営事業			
成年後見制度利用支援事業 など			
介護保険事業関係	42億6,291万3千円		
介護保険事業			
介護保険基盤整備事業			
国民健康保険介護納付金 など			
		予防接種事業	9,275万1千円
		基本健康診査事業	1億301万1千円
		新市立病院開院事業	4億1,020万1千円
		医療情報システム導入事業	
		物品管理システム導入事業	



ふたば保育園整備後のイメージ図